

切花フランネルフラワーの消費拡大に向けた情報発信

1. はじめに

岐阜県のオリジナル花きである切花フランネルフラワーは、「輪付きの良さ」と「日持ちの良さ」が人気ではあるものの国内流通もほとんどがブライダル業界で完結しており、一般の小売りが少ないのが現状である。

一般の小売りに出回らせるためには、フランネルフラワーの知名度を高め、気軽に楽しむ方法の提案と情報発信が必要である。

そこで、花に接する機会の少ない消費者を対象に、SNS による情報発信でフランネルの知名度を高める取り組みを行った。

2. 取り組み内容

フランネルフラワーは押し花やドライフラワーの加工適性が高いことから、花きに関心の低い若い人や親子をターゲットとして次の二つのクラフトづくりについて動画を作成して YouTube や Instagram の SNS で発信し、気軽に楽しめるフランネルフラワーの新しい活用について提案を行った。

(1) テーマ「身に着けるフランネルフラワー」

流行やファッションに敏感な若い世代（15~25 歳）の女性をターゲットとして、フランネルフラワーをピアスやネックレスといったアクセサリに加工した。

(2) テーマ「お家で楽しむフランネルフラワー」

親子（こども 8~15 歳）をターゲットとし、コロナ禍で家庭での巣ごもり需要が見直される中で様々なクラフトキットが人気であり、フランネルフラワーのミニブーケのフラワーボトルを製作した。

親子で楽しむことで家族団らんの時間をつくることはもちろん、花に触れる機会を増やし、小さい頃から花と関わる事で花育につながると考えた。

3. アクセサリーづくりの材料および手順

(1) 材料

花材、樹脂レジン液（a 剤、b 剤）、染色液、シリコン型、レジン液を混合用の容器、混ぜ棒、ハサミ、ピンセット、金具（ピアス金具、9 ピン）

フランネルフラワーは、本校で栽培しているフランネルフラワー「ファンシーマリエ」の花径 2 cm 程の小花を使用した。また、生花では、樹脂のレジンを使うと黄色くなるためフランネルフラワーを押し花に加工し使用した。

(2) 手順

- ア 花材（フランネルフラワー、カスミソウ、葉物）の余分な葉を取り除く
- イ レジン液、a 剤 20ml と b 剤 10ml（a : b = 2 : 1）を混合用容器で混ぜる
- ウ 混ぜた液に、染色液を 1 滴いれよく混ぜる *色を付ける場合
- エ 型に花を配置する
- オ レジン液をゆっくりと流し込む

カ 気泡を取り除く

*ドライヤーを使うと気泡を取り除きやすい

キ 24時間おいて固まっていたら、金具をおき、
イ)をすこし作り上に流す

ク 24時間おいて固まったか確認し、ピアス金具
を付ける

ケ 完成(写真-1)



写真-1

4. フラワーボトルづくりの材料及び手順

(1) 材料

フランネルフラワー、花材2種類(スプレーカーネーション、スターチス or かすみ草など)、輪ゴム、瓶(花束が入る大きさ、口が広い物)、ハサミ、シリカゲル(砂状のもの) 瓶を満たす量(350~500 ml)が必要、お好みのリボン、ピンセット

(2) 手順

ア 瓶の大きさに合わせてフランネルフラワー、花材を切る

イ 余分な葉や茎をとる

ウ ミニブーケを組む

エ 茎を輪ゴムで止める

オ 瓶の中にミニブーケを入れる

カ ピンセットで花の形を整えながらシリカゲルを入れる

キ しっかり蓋をして1週間ほど置いておく

ク 1週間たったらシリカゲルを抜く

ケ 青いシリカゲルを少し入れる *花を長持ちさせる為

コ お好みに瓶にリボンをする

サ 完成(写真-2)



写真-2

5. 結果および考察

フランネルフラワーの楽しみ方の提案として、押し花やドライフラワーを使った二つのクラフト作りを行った。これらの作成手順の動画をYouTubeとInstagramのSNSで発信し、フランネルフラワーの楽しみ方の提案を行うことでフランネルフラワーを知る機会を増やしていきたい。

また、動画をYouTubeにアップロードする際にタグ(#)付けをすることで、家でハンドメイド(ハーバリウムやミニブーケ、レジン)をする人がYouTubeで検索した類似品やおすすめに出てきやすいようにした。

今回のフラワーボトルは、花や瓶の組み合わせを代えることで世界に一つだけの自分好みのものを作ることができる。また、フランネルフラワーとレジンでピアスやネックレスをつくったが、ほかにもバレッタやヘアゴム、スマホケースなど色々な物を作ることができるため、多くの人に見て頂き新しい楽しみ方を見つけて欲しい。動画編集では再生数を伸ばすために、おすすめを意識したタイトル、手軽さをアピールする事、目を引くサムネイルをつくることを考えていきたい。